



公益財団法人二階堂美術館
2021 夏のワークショップ



掛け軸を作ってみよう

(応用編)



★用意するもの★

◆掛け軸にしたい絵

※もう1つのワークショップ【塗って楽しむ日本画の世界】
で作った作品でもOK

◆ラッピング用の和紙や画用紙など、好きな紙を3種類

※自宅にある“はぎれ”で作るとより本格的に♪

紙が薄いと貼り合わせ部分が透けるので、薄すぎないものが
望ましい

◆ストロー

◆紐(ストローに通る太さのもの)

◆軸棒：細めの竹など

※少し重みのあるものが望ましい

◆ハサミ ◆カッター ◆定規 ◆のり

◆カッティングボード（あれば望ましい）

8月29日までに作った作品を美術館に持
ってきて写真を撮らせてくれたら、その場で
二階堂美術館が所蔵する児玉希望の絵ハガキ
2枚セット、図録、エコバック(非売品)の中か
らどれか1点好きなものを先着50名様にプ
レゼント！

持って来られない人も是非インスタグラム
に“#二階堂美術館”のハッシュタグを付けて
写真をアップしてね！



★作り方★

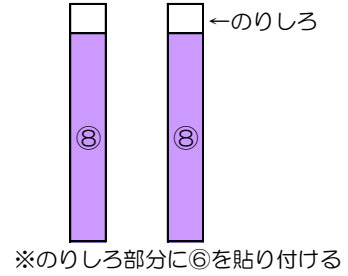
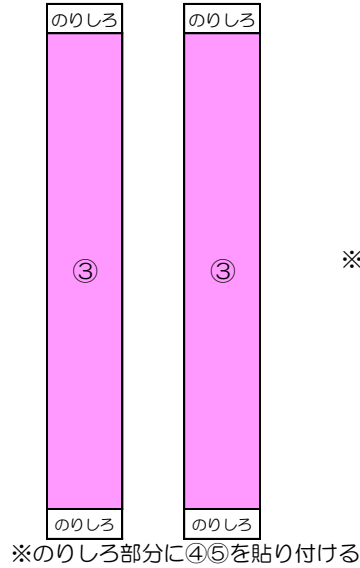
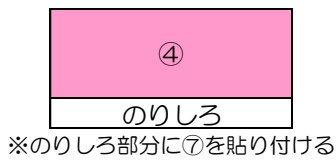
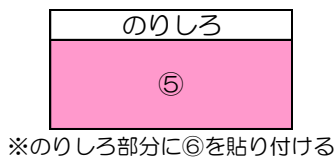
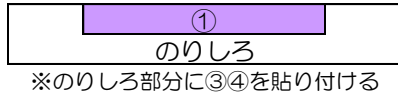
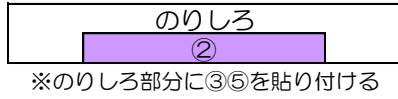
1. 軸棒を準備し、横幅の長さを決定する。
2. 【表具の黄金比】と【各パーツのカット見本】を参考にしながら色紙をカットし、パーツを準備。
※長さも幅も余裕を持って切り、余計になった分を後で切ってしまう方が綺麗に仕上がります。
3. 各パーツを貼り付け始める前に、以下の2点を準備。
 - 軸棒に⑦を巻き付けながら貼り付け、乾かしておく。
 - ストローに紐を通して結び、ストローを包み込むように折り、貼り付け、乾かしておく。上記の2点を作った時点で作品全体の幅が確定する為、2点の幅をこの時点できちんと合わせておくこと。
4. 【貼り付ける順番】を見ながら、掛け軸にしたい絵に①から順に貼り付けていき、はみ出た部分を綺麗にカットすれば出来上がり。⑧は、ヒラヒラさせるので、貼り付けるのは上の一部分だけでよい。

⑥⑦の部分は、【貼り付ける順番】のサンプルのように短くても構いません。自分の好きなバランスをみつけて調整し、世界にひとつだけの掛け軸を作って楽しんで下さいね！

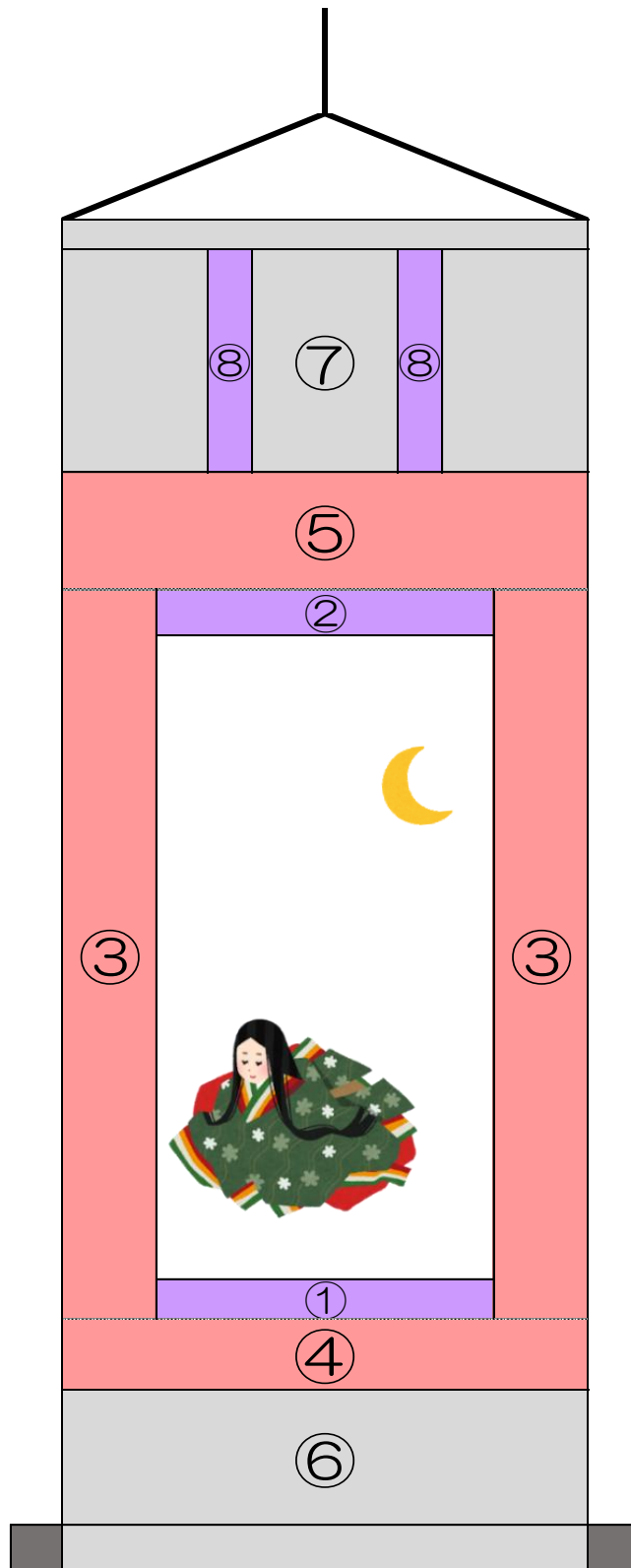
【各パーツのカット見本】

のりしろ部分や巻き込み部分を考慮してカットしましょう。

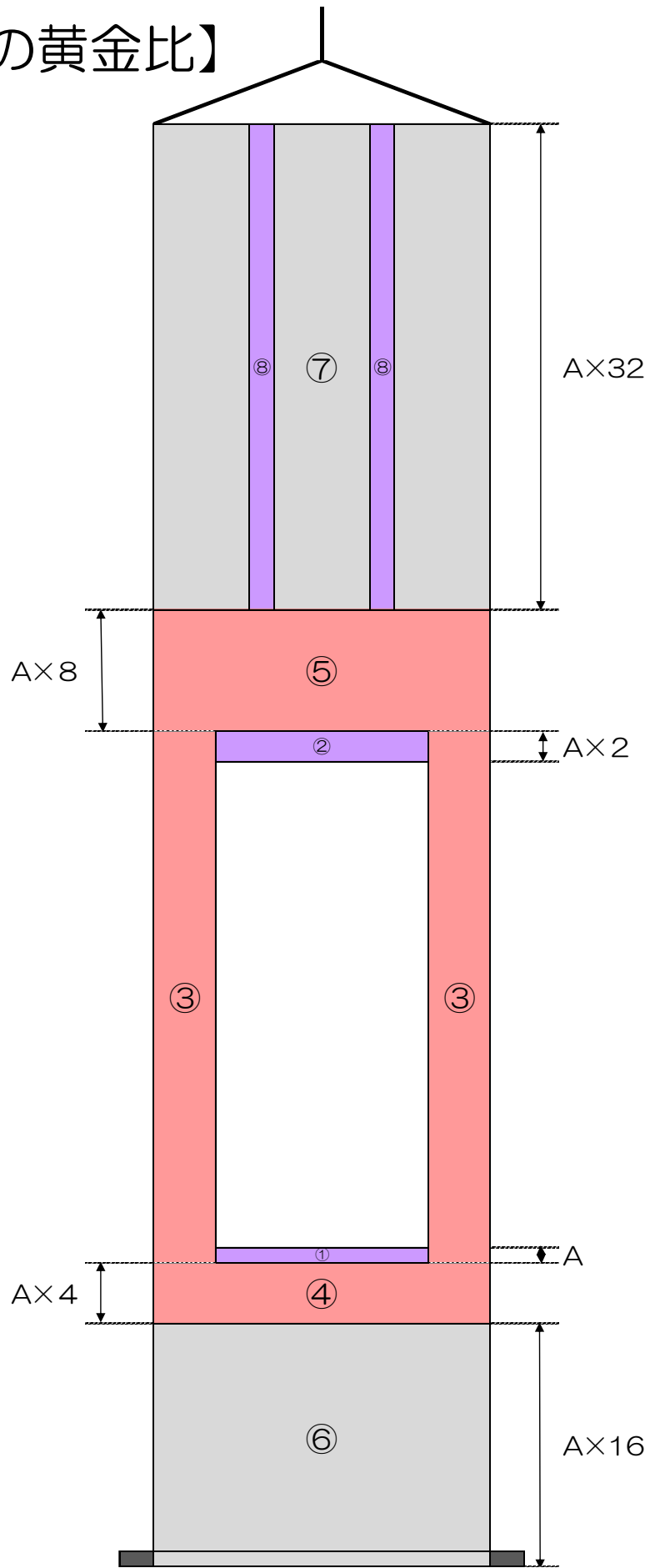
幅は軸棒の長さによって決まります。



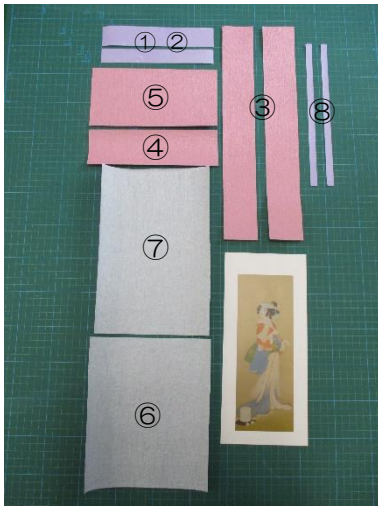
【貼り付ける順番】



【表具の黄金比】



【写真で見る制作過程 1】



パーツを準備



ストローに紐を通し、軸棒と準備



⑦の裏面にストローを挟み、のりしろにのりを塗る



折り返して貼り付ける



表はこんな感じ。軸棒も準備



絵に①を貼り付ける



②を貼り付ける

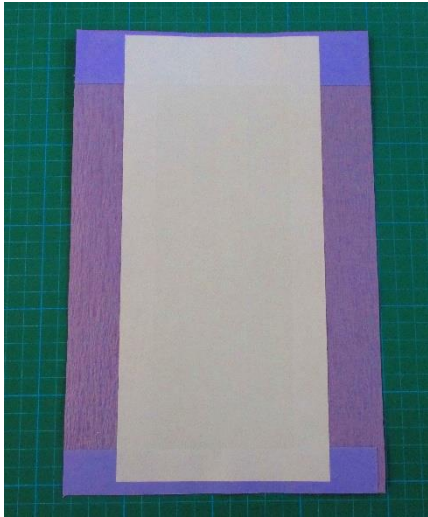


③を貼り付ける



余計な部分をカットする

【写真で見る制作過程2】



裏面はこんな感じ



④を貼り付ける



⑤を貼り付ける



余計な部分をカットする



綺麗に整ったら・・・



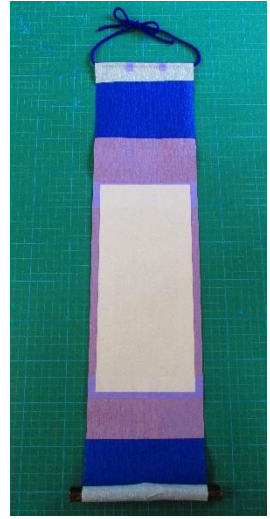
軸棒付きの⑥を貼り付ける



ストロー付きの⑦を貼り付ける



⑧を貼り付けたら完成！



※裏はこんな感じ